

東北地方 1 か月予報の解説（予報期間：10 月 13 日～11 月 12 日）

平成 13 年 10 月 12 日 仙台管区气象台

1．向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）

[気 温]	東北地方	30	50	20
[降 水 量]	東北地方	40	40	20
[日照時間]	東北地方	20	50	30
		低い（少ない）	平年並	高い（多い）

- [気 温]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。「低い」の可能性が次に大きく、その確率は 30％です。「高い」の可能性は 20％と小さい。
- [降 水 量]: 東北地方は「平年並」か「少ない」の可能性が大きく、その確率はそれぞれ 40％です。「多い」の可能性は 20％と小さい。
- [日照時間]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。「多い」の可能性が次に大きく、その確率は 30％です。「少ない」の可能性は 20％と小さい。

2．予想される天候の特徴

（もっとも高い確率の予報が実現した場合の天候は以下の通りです。）

向こう 1 か月

天気は周期的に変わるでしょう。低気圧の通過後は寒気が入り、東北日本海側ではしぐれる所がある見込みです。

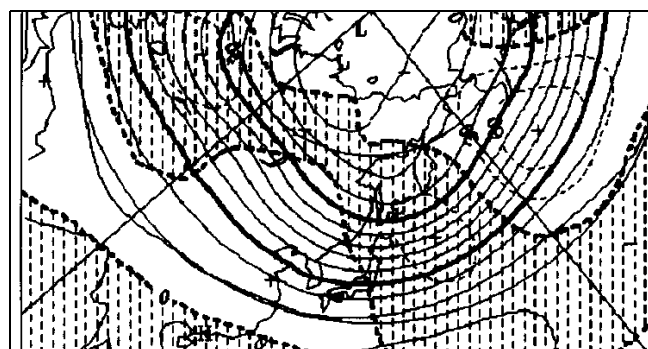
平均気温は平年並ですが、寒暖の変動が大きいですでしょう。

向こう 28 日間の平年の晴れ日数：東北地方で約 15 日

各予報期間の天候の特徴

- 1 週目…………… 13 日と期間の中頃、気圧の谷や寒気の影響で天気のくずれる所
(10 月 13 日～10 月 19 日) がありますが、その他の日は高気圧に覆われ概ね晴れるでしょう。
平均気温は平年並でしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 4 日
- 2 週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。
(10 月 20 日～10 月 26 日) 平均気温は平年並でしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 4 日
- 3～4 週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。低気圧の通過後は寒気が入
(10 月 27 日～11 月 9 日) り、東北日本海側ではしぐれる所がある見込みです。
平均気温は平年並でしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 7 日

予想される天候に関する循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）

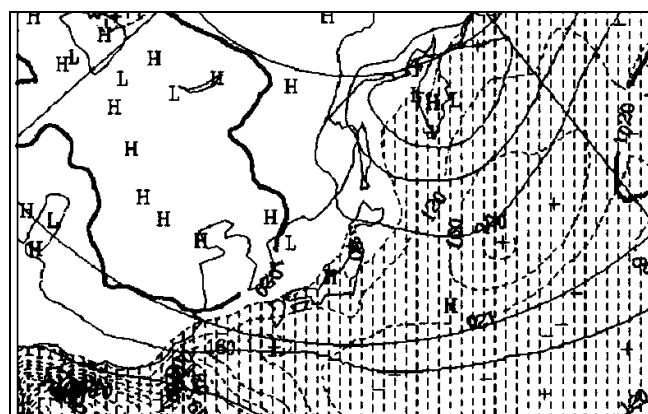


月平均の 500hPa 高度・偏差
（等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差）

・ 500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、東日本から日本の東が広く負偏差で、西日本から大陸にかけては正偏差となっており、東谷傾向を示す。偏西風の流れは東西流が卓越しており、天気は概ね周期的に変化するが、北日本は寒気の影響を受けやすい。

週別（図略）でも東谷傾向で、期間を通して寒気の影響を受けやすい。ただし、負偏差は 1 週目に北海道以東、2 週目に東日本以東、3～4 週目には日本以東となっている。



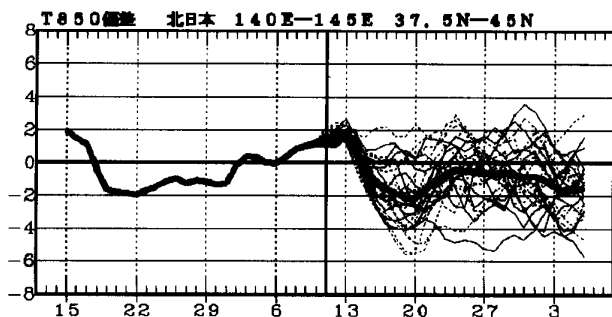
月平均の地上気圧と降水量
（等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上）

・ 地上気圧と降水量

月平均で見ると、カムチャッカ半島付近の低気圧と大陸の高気圧が明瞭で、冬型の気圧配置のパターン。ただし、日本付近には特徴なく周期変化が基調となり、低気圧の通過後に寒気の影響を受ける見込み。

降水域は、日本の南海上から北東にのびているが、東北地方にはまとまったものはからない。

週別（図略）では、大陸の高気圧の勢力が徐々に強まる。また、カムチャッカ半島付近の低気圧は 2 週目にやや弱まるが、概ね月平均と同様。



北日本 850hPa の気温平年差の実況と予想

（縦軸：気温平年差（℃）、横軸：日付）

発表日以降の太線は各アンサンブルメンバー（細線）の平均値

・ 北日本 850hPa 気温平年差の時系列

アンサンブルメンバーの平均は、1 週目の初めに平年を上回るが、1 週目半ばから 2 週目初めにかけて平年を大きく下回る。その後は平年並程度で推移するが、3～4 週目にかけては下降傾向。

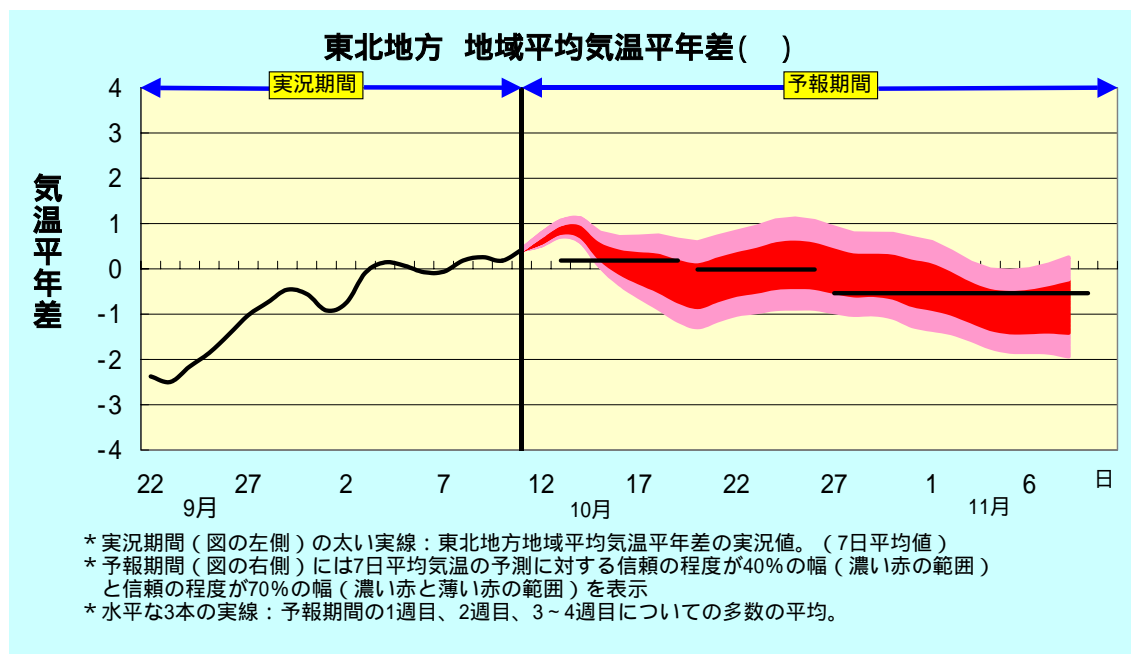
ただし、各アンサンブルメンバーは期間を通してバラツキが大きい。

3．東北地方地域平均気温平年差の実況と予測結果

週別の気温は、1週目、2週目、3～4週目とも「平年並」を予測している。

予報は各週とも予測どおりとする。

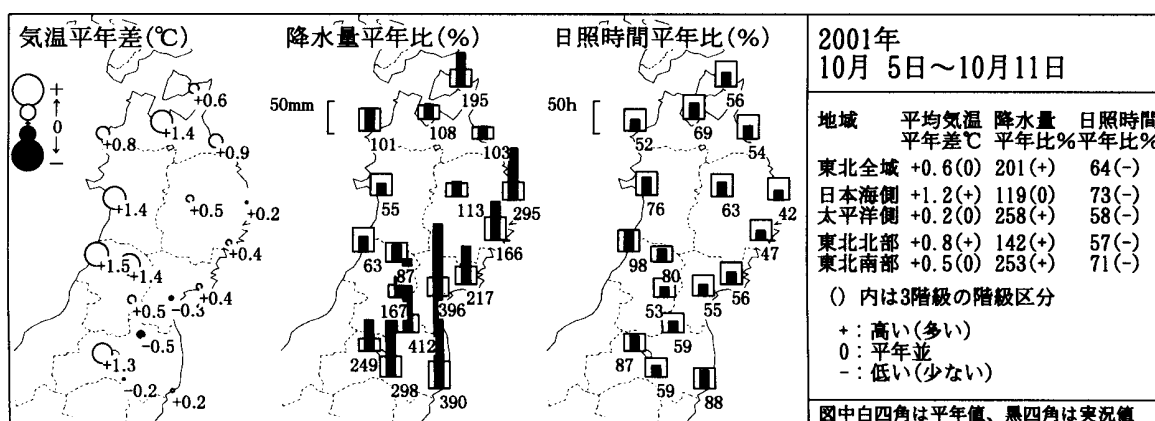
なお、予報の信頼度は小さい。



4．最近1週間（10月5日～10月11日）の天候の経過

この期間、6～7日に高気圧に覆われ概ね晴れた他は、気圧の谷や前線の影響で曇りや雨となる日が多かった。特に、10日～11日にかけては低気圧が三陸沖を北上したため、東北太平洋側では大雨となった。

平均気温は、東北日本海側で平年差+1.2 と高く、東北太平洋側で平年差+0.2 と平年並。降水量は、東北日本海側で平年比 119%と平年並で、東北太平洋側で平年比 258%と多かった。日照時間は、東北地方で平年比 64%と少なかった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）